

1 新しい視点へ ちょっと立ち止まって 桑原茂夫

資料画像 1 枚

★目標★

本文と三つの図の関係に着目しながら、筆者の考えを読み取ろう

◇課題◇ 三つの図や日常生活の事例からもの見方についての主張をまとめよう

Step 1

ノートを作る。

- ① 資料の内容をそのままノートに書き写す。
※字はていねいに書く
※黒の部分は鉛筆かシャープペン、赤の部分は赤のペンで書く
※線を書くときは定規を使って書く
※□は穴うめるとき使うのでそのまま書く

Step 2

ノートの穴うめを行う。

- ① 穴うめになっているところに言葉を入れる。
※□①～⑤に教科書からあてはまる言葉を抜き出して書く
- ② わからないところは空けておき、次回答え合わせをする。
※答えは次回更新時に提示予定

Step 3

教科書を見ながら、ワーク（「国語の学習 1」）を解く。

- ① P 2 9 上段、P 3 0 上段、P 3 4 上段を解く。
※直接書きこむか、ノートにやる。ノートの場合は問題番号と答えがわかるように書く。
- ② 解き終わったら答え合わせをする。間違えたものには正しい答えを赤ペンで書く。

ちよつと立ち止まって

桑原茂夫

☆目標☆

本文と三つの図の關係に着目しながら、
筆者の考えを読み取りよう。

一

三つの図や日常生活での事例から
もの見方についての主張をまとめよう

アルビンのつぼ

△図の解説

○ 白い部分を中心に見ると①
上がる。 が、く、きりと浮かび

上がる。

○ 黒い部分に注目すると②
が見えてくる。

△日常生活での事例

○ 橋の方へ歩いてくる少女に目が引きつけ
られると③
が背景に

○ なり、橋の形に注目しているときは
が背景になると

述べている。

一瞬のうちにも⑤

変えたりできる。

を決めたり